≪今、戦争と平和を考える(児童)≫

資料名	著者名	請求記号
目でみる「戦争と平和」ことば事典 1~3	早乙女 勝元 // 監修	203 لا
B29がせめてきた	井戸本 幸子 // 作	210 イ
いしぶみ	広島テレビ放送 // 編	210 イ
語り伝える空襲 1~5	安斎 育郎 // 作	210 力
あなたは「三光作戦」を知っていますか	坂倉 清 // 作	210 サ
日本にも戦争があった	篠塚 良雄 // 作	210 シ
シリーズ戦争遺跡 1~5		210 シ
おじいちゃんが孫に語る戦争	田原 総一朗 // 作	210 タ
東京大空襲を忘れない	瀧井 宏臣 // 作	210 タ
日本の戦争遺跡図鑑	戦争遺跡保存全国ネットワーク // 監修	210 二
わたしたちの戦争体験 1~10	田代 脩 // 監修	210 ワ
平和のたからもの	寺田 志桜里 // 作	219 テ
ひがん花の赤いじゅうたん	宮内 純子 // 作	289 才
アンネのバラ	國森 康弘/文·写真	289 フ
平和のバトンをつないで	池田 まき子 // 作	289 ヤ
ダイヤモンドより平和がほしい	後藤 健二 // 作	302 ⊐
ハンナのかばん	カレン・レビン // 作	316 レ
被爆者	会田 法行 // 写真·文	319 ア
平和をつくる	浅羽 晴二 // 作	319 ア
地雷のない世界へ	大塚 敦子 // 写真・文	319 才
奇跡のプレイボール	大社 充 // 作	319 才
おとなはなぜ戦争するの 2		319 才
左手がなくてもぼくは負けない!	高橋 うらら // 作	319 タ
絵で読む広島の原爆	那須 正幹 // 作	319 ナ
平和と戦争の絵本 1~6		319 ^
シマが基地になった日	真鍋 和子 // 作	319 マ
海をわたる被爆ピアノ	矢川 光則/作	319 7
戦争を取材する	山本 美香 // 作	319 7
おにいちゃん、死んじゃった	谷川 俊太郎 // 詩	726 タ
犬の消えた日	井上 こみち∥作	913 イ
いま、戦争と平和を考えてみる。	太宰 治∥[ほか]作	913 イ
火の壁をくぐったヤギ	岩崎 京子//文	913 イ
きえないヒョウのつめあと	甲斐 望 // 文	913 力
デイゴの花	桜井 信夫 // 文	913 サ
死んでもブレストを	早乙女 勝元 // 作	913 サ
猫は生きている	早乙女 勝元 // 作	913 サ
おかあちゃんごめんね	早乙女 勝元 // 作	913 サ
つるにのって	ミホ・シボ // 原案	913 シ
戦争と平和のものがたり 1~5	西本 鶏介 // 編	913 セ
ガラスのうさぎ	高木 敏子//原作	913 タ
真夏のオリオン	福井 晴敏//文	913 フ
泣いたゼロ戦	ぶな 葉一∥作	913 ブ

資料名	著者名	請求記号
ふたりのイーダ	松谷 みよ子 // 作	913 マ
ミサコの被爆ピアノ	松谷 みよ子 // 作	913 マ
だっこの木	宮川 ひろ//作	913 ≷
原爆の火の長い旅	山口 勇子 // 作	913 ヤ
氷の海を追ってきたクロ	井上 こみち∥作	916 イ
大やねこが消えた	井上 こみち∥作	916 イ
友情は戦火をこえて	石井 美樹子 // 作	916 イ
折り鶴は世界にはばたいた	うみの しほ // 作	916 ウ
 ネーネ。	海老名 香葉子 // 作	916 I
ヒロシマ語り部の歌	大野 允子 // 作	916 オ
「無言館」ものがたり	窪島 誠一郎 // 作	916 ク
心に秘めていた戦争の話	調布市戦時記録保存会 // 編	916 ⊐
資子の千羽鶴	佐々木 雅弘 // 作	916 サ
「戦争と平和」少年少女の記録 1	秋山 正美 // 編	916 t
折り鶴の子どもたち	那須 正幹 // 作	916 ナ
自旗の少女	比嘉 富子//作	916 L
娘に語るお父さんの戦記	水木 しげる // 作	916 ξ
ばくは満員電車で原爆を浴びた	米澤 鐡志 // 語り	916 ∃
「戦争と平和」子ども文学館 1	長崎 源之助 // 〔ほか〕編集	918 t
悲しい下駄	クォン・ジョンセン // 作	929 ク
青い目の人形物語 1	シャーリー・パレントー // 作	933 パ
稿模様のパジャマの少年	ジョン・ボイン // 作	933 ボ
わたしは忘れない	ヤエル・ハッサン // 作	953 <i>/</i> \
エリカ奇跡のいのち	ルース・バンダー・ジー // 文 ロベルト・インノチェンティ // 絵	E2 1
 マララとイクバル	ジャネット ウィンター // 作	E2 ウ
オットー	トミー・ウンゲラー // 作	E2 ウ
あしたのやくそく	吉村 勲二・吉村 ミエ//文 遠藤 てるよ//絵	E2 I
 ちむどんどん	金城 明美 // 文·絵	E2 +
つるちゃん	金城 明美//文·絵	E2 +
アンネの木	イレーヌ・コーエン=ジャンカ // 作 マウリツィオ・A. C. クゥアレーロ // 絵	E2 ク
 ヒロクンとエンコウさん	四国 五郎 // 作	E2 ゲ 1
もえたじゃがいも	入野 忠芳 // 作	E2 ゲ 2
原爆の少女ちどり	山下 まさと // 作	E2 ゲ 3
とうちゃんの涙	下村 仁一//作	E2 ゲ 4
ミョちゃんの笛	白井 史朗 // 作	 E2 ゲ 5
金魚がきえた	山本 美次 // 作·絵 吉野 和子 // 作	E2 ゲ 6
 天に焼かれる	金崎 是 // 作	E2 ゲ 7
キャラメルの木	上条 さなえ // 作 小泉 るみ子 // 絵	E2 J

資料名	著者名	請求記号
七本の焼けイチョウ	日野 多香子 // 文 さいとう りな // 絵	E2 サ
紅玉	後藤 竜二 // 文 高田 三郎 // 絵	E2 9
桜物語	大西 伝一郎 // 作 たち ようこ // 絵	E2 9
ななしのごんべさん	田島 征彦 // 作 吉村 敬子 // 作	E2 タ
てっぽうをもったキジムナー	田島 征彦//作	E2 タ
ヒロシマに原爆がおとされたとき	大道 あや∥作	E2 ダ
ぼうさまになったからす	松谷 みよ子 // 文 司 修 // 絵	E2 ツ
わたしはひろがる	岸 武雄 // 詩 辻本 洋太朗 // 絵	E2 ツ
はらっぱ	西村 繁男 // 絵 神戸 光男 // 構成·文	E2 _
えんぴつびな	長崎 源之助 // 作 長谷川 知子 // 絵	E2 /\
へいわってすてきだね	安里 有生 // 詩 長谷川 義史 // 絵	E2 /\
おじいちゃんの銀時計	はら みちを // 作	E2 /\
はとよひろしまの空を	大川 悦生 // 原作 大川 弘子·大川富美 // 文	E2 /\
アンネ・フランク	ジョゼフィーン・プール // 文 アンジェラ・バレット // 絵	E2 バ
大砲のなかのアヒル	ジョイ・コウレイ // 文 ロビン・ベルトン // 絵	E2 ベ
彼の手は語りつぐ	パトリシア・ポラッコ // 文と絵	E2 ポ
ひろしまのピカ	丸木 俊 // 作	E2 マ
がんばりなっせ!おにいちゃん	毛利 まさみち∥作	E2
雲のむこうに	毛利 まさみち∥作	E2
原爆の火	岩崎 京子 // 文 毛利 まさみち // 絵	E2 Ŧ
わたしのヒロシマ	森本 順子//作・絵	E2 Ŧ
ピアノは知っている	毛利 恒之 // 原作·文 山本 静護 // 絵	E2 ヤ
おしっこぼうや	ウラジーミル・ラドゥンスキー // 作	E2 ラ
くつがいく	和歌山 静子//作	E2 ワ
なぜ戦争はよくないか	アリス・ウォーカー // 文 ステファーノ・ヴィタール // 絵	E3 ヴ
さばくのきょうりゅう	康 禹鉉 // 絵 田島 伸二 // 文	Е3 カ
資料名	著者名	請求記号

ハロー・ディア・エネミー!	グードルン・パウゼバンク // 文 インゲ・シュタイネケ // 絵	E3 シ
わすれたって、いいんだよ	上條 さなえ∥文 たるいし まこ∥絵	E3 9
へいわってどんなこと?	浜田 桂子//作	E3 /\
へいわってどんなこと?	浜田 桂子 // 作	E3 /\
なぜあらそうの?	ニコライ・ポポフ // 作	E3 ポ
せかいでいちばんつよい国	デビッド・マッキー // 作	E3 ₹
京劇がきえた日	姚 紅∥作	E3 ヤ
ありがとう地雷ではなく花をください	葉 祥明 // 絵 柳瀬 房子 // 文	E3 ∃
心をこめて地雷ではなく花をください	葉 祥明 // 絵 柳瀬 房子 // 文	E3 ∃
地雷ではなく花をください 続	葉 祥明 // 絵 柳瀬 房子 // 文	E3 ∃ 2
地雷ではなく花をください 続々	葉 祥明 // 絵 柳瀬 房子 // 文	E3 ∃ 3
桃源郷ものがたり	陶 淵明 // 原作 松居 直 // 文 蔡 皋 // 絵	E9 サ
ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川 義史 // 作	E9 /\
あいうえおの き	レオ・レオニ // 作	E9 レ
	ロバート・ウェストール // 作	Y933 ウ
平和の種をまく	大塚 敦子 // 写真・文	YE オ